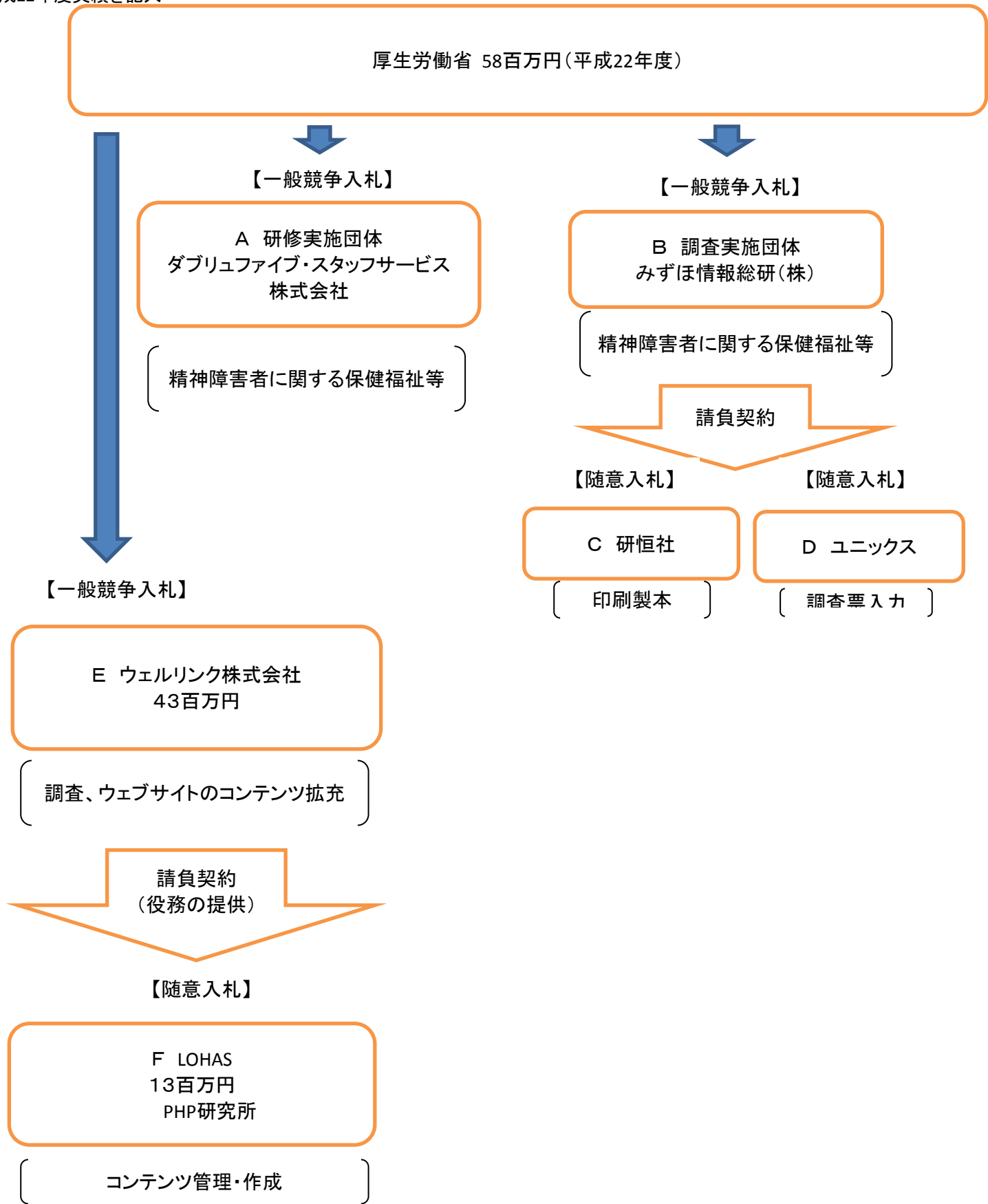


平成 2 3 年行政事業レビューシート (厚生労働省)									
事業名		精神障害者社会復帰調査研究等事業		担当部局庁	障害保健福祉部			作成責任者	
事業開始・終了(予定) 年度		平成 6 年度		担当課室	精神・障害保健課			福田祐典	
会計区分		一般会計		施策名	障害者の生活の場、働く場や地域における支援体制を整備し、障害者の地域における生活を支援するとともに、自殺対策を推進する				
根拠法令 (具体的な条項も記載)		—		関係する計画、通知等	「精神保健医療福祉の改革ビジョン(平成16年9月)」 等				
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)		精神障害者に関する保健福祉等のサービス提供について、福祉分野に限らず保健医療分野とも連携した包括的なサービス提供体制の構築に資する調査・研修を実施するとともに、国民全体のうつ病等の精神疾患に関する正しい理解を深めること等により、精神障害者の社会復帰、社会参加の促進を図るもの。							
事業概要 (5行程度以内。別添可)		① 精神障害者に関する保健福祉等のサービス提供について、福祉分野に限らず保健医療分野とも連携した包括的なサービス提供体制の構築に資する調査・研修を実施する。 ② 「精神保健医療福祉の改革ビジョン」、「自殺総合対策大綱」に基づき、メディアを活用したPR等を行うことにより、地域における普及・啓発活動を実施する。							
実施方法		☐ 直接実施 ☒ 業務委託等 ☐ 補助 ☐ 貸付 ☐ その他							
予算額・執行額 (単位:百万円)		予算 の 状 況			20年度	21年度	22年度	23年度	24年度要求
				当初予算	60	58	73	67	65
				補正予算					
				繰越し等					
		計	60	58	73	67	65		
		執行額	50	43	58				
執行率 (%)	83	74	79						
成果目標及び成果実績 (アウトカム)		成果指標			単位	20年度	21年度	22年度	目標値 (年度)
		* 数値については、計測困難。 * 毎年異なる事業を行うので、一定の目標値を置くことは、困難。		成果実績	—	—	—	—	—
				達成度	%	—	—	—	
活動指標及び活動実績 (アウトプット)		活動指標			単位	20年度	21年度	22年度	23年度活動見込
		研修の回数		活動実績 (当初見込み)	—	—	—	8回 (8回)	— (10回)
単位当たりコスト		1,125,000(円／研修回数)		算出根拠	研修実績・・・9百万円 研修回数・・・8回				
平成23・24年度予算内訳	費 目	23年度当初予算	24年度要求	主な増減理由					
	精神障害者保健福祉等サービス	24	21						
	精神障害者の正しい理解のための普及・啓発事業	43	43						
計	67	65							

事業所管部局による点検			
	評価	項目	特記事項
目的・状況・予算の	○	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	
	○	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業ではないか。	
	○	不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。	
資金の流れ、使途・費目・	○	支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	
	－	単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	
	○	受益者との負担関係は妥当であるか。	
	○	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	
	○	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	
活動実績、成果実績	○	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	
	－	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。	
	－	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	
	○	類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか	
	○	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	
点検結果		事業計画において事業内容、経費の支出予定等を確認のうえ契約締結し、事業終了後の実績報告により最終確認を行い、確定額を精算払いしている。 今後も予算の執行状況等を踏まえつつ、施策の推進に必要な予算の確保を行う。	
予算監視・効率化チームの所見			
一部改善		精神障害者保健福祉等サービス提供体制整備促進事業費については、昨年度実績において予算と執行の乖離が生じており、その要因等を精査し、予算を縮減すること	
上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点（概算要求における反映状況等）			
精神障害者保健福祉等サービス提供体制整備促進事業費については、昨年度の執行状況を踏まえ、研修事業の実施日数を見直したことによる縮減を行った。 （反映額：▲5百万円）			
補記（過去に事業仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載）			

※平成22年度実績を記入

資金の流れ
(資金の受け
取り先が何を
行っているか
について補足
する) (単
位: 百万円)



費目・使途 (「資金の流れ」においてブロックごとに最大の金額が支出されている者について記載する。費目と使途の双方で実情が分かるように記載)	A.ダブリュファイブ・スタッフサービス株式会社			E.ウェルリンク株式会社		
	費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
	旅費	講師旅費	3	外注費	コンテンツ作成 等	21
	賃金	業者人件費	2	賃金	業者人件費	11
	借料	会場代	1	謝金	企画委員	3
	謝金	講師謝金	1	旅費	企画委員、業者	1
	印刷製本費	テキスト費用	1	その他	消耗品費 等	7
	その他	通信運搬費、会議費 等	1			
	計		9	計		43
	B.みずほ情報総研(株)			F.LOHAS		
	費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
	賃金	業者人件費	3	賃金	コンテンツ管理・作成	13
	印刷製本費	調査票印刷	1			
	通信運搬費	郵送代	1			
	役務費	調査票入力費	1			
	計		6	計		13
	C.研恒社			G.		
	費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
	印刷製本費	印刷製本費	1			
	計		1	計		0
	D.ユニックス			H.		
	費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
	賃金	人件費	1			
	計		1	計		0

支出先上位10者リスト

A.

	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1	ダブリュファイブ・スタッフサ	精神障害者に関する保健福祉等のサービス提供に関する研修業務	9	3	80%

B.

	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1	みずほ情報総研(株)	精神障害者に関する保健福祉等のサービス提供に関する調査業務	6	4	36%

C.

	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1	研恒社	印刷製本	1	随意契約	

D.

	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1	ユニックス	調査票入力費	1	随意契約	

E.

	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1	ウェルリンク株式会社	精神障害者の正しい理解のための普及・啓発事業(早期支援)	25	3	93%
2	ウェルリンク株式会社	精神障害者の正しい理解のための普及・啓発事業(総合サイト)	18	2	98%

F.

	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1	LOHAS	コンテンツ管理・作成	13	随意契約	
2	PHP研究所	コンテンツ作成	7	随意契約	